

2014年												2013年											
1月												10月											
31	23	21	18	25	24	24	16	13	12	5		31	31	30	22	22	20	19	18	17	17	17	11
●												●											
★大学入試センター試験（19日） ご遺骨返還式及び感謝状贈呈式 「ワーク・ライフ・バランス推進企業認定授与式」の開催 ★プレスリリース「骨粗鬆症を抑制する新しい分子機能の発見 ―加齢性骨量減少とCno3―」野田政樹教授												★第8回四大学連合文化講演会 （東京医科歯科大学・東京外国語大学・東京工業大学・一橋大学） ミヤンマー保健大臣が本学を訪問 創立記念日行事 第1回記者懇談会開催 解剖体追悼式 於：築地本願寺 ★プレスリリース「3次元の実体顕微鏡システムによる マウス胎仔発生の遺伝子発現データベースの構築」浅原弘嗣教授 ★プレスリリース「新しい遺伝子改変技術の応用による 小さなRNAの欠損マウスの作成に成功」浅原弘嗣教授 大学院入学式「留学生」 第62回お茶の水祭（20日） 第4回ホームカミングデー★内容は右ページを参照 ヘルス・サイエンス・リーダーシッププログラム開講式★内容は本ページ右下を参照 第1回大学グッズコンテスト表彰式★内容は本ページ下段中央を参照 ★プレスリリース「消化管寄生虫に対する生体防御の新たな仕組みを解明」 鳥山一教授 ★プレスリリース「脊髄小脳失調症の病態を制御する遺伝子を発見」 岡澤均教授 ハロウィン 於：学長室、わくわく保育園 弥生会 事務系職員と現役職員との親睦を図る 保健衛生学研究科がチュラロンコン大学保健医療学部と 学術交流協定書を締結 チリのCLC病院長らが本学を訪問★内容は右ページを参照 「第4回国立大学附属病院係長クラス勉強会」を開催（15日） シンポジウム「ダイバーシティの更なる実現に向けて」 森まさこ内閣府特命担当大臣ら講演 次期学長予定者決定											
★高次連携（群馬県立前橋高等学校（12月5日）、千葉県立千葉高等学校 （12月16日）出張講義・12月5日、筑波大学附属駒場高校（12月27日） ★プレスリリース「非アルコール性脂肪性肝炎（NASH）の 重症度を反映する病理組織マーカーの同定」小川佳宏教授 立休駐車場 完成式典 立休駐車場利用開始 同屋上庭園一般開放 クリスマスコンサート（医学部附属病院 ロビー） クリスマスツリーミネーション 於：M&Dタワー ★プレスリリース「神経幹細胞の自己複製を制御する仕組みを解明」 田賀哲也教授												★M&Dタワーを彩るクリスマスツリー											
																							
M&Dタワーを彩るクリスマスツリー												わくわく保育園児とハロウィンを楽しむ大同学長											

02

チリ共和国CLCの
病院長らが本学を訪問

本 学の海外拠点地域において、チリ大学（チリ）、チュラロンコン大学（タイ）等との医学・歯学における国立大学初となるジョイント・ディグリー・コース（JDコース）を2016年度に開設する予定です。

11月12日には、チリ大学の教育病院であるチリ共和国クリニカ・ラス・コンデス（CLC）のテヒアス病院長をはじめゴイコレアCEO代理及びロペス大腸肛門科部長の3名が本学を訪問。本学とチリ大学とのJDコースの開設に向けた意見交換を行いました。

本学は、2013年8月に大同学長をはじめとした訪問団をCLC及びチリ大学に派遣。大腸がんスクリーニング分野で協力・支援してきた実績を基にした人材育成の一環として、チリ大学医学部及びCLCと協力した大学院博士課程JDコースの開設について提案を行い、実現に向けた基本的合意をしていました。今回さらなる検討を行うため、本学へ訪問されました。

CLCからはチリ大学とCLCにおけるJDコースの検討状況、CLCと本学が協力して実施している大腸がん早期診断プロジェクトの進捗状況等の報告、肺癌スクリーニング事業等の新たな提案がありました。その後、積極的な意見交換がなされ、今後両者の関係者による検討委員会に諮り、さらに具体的な検討を進めることとなりました。

※ジョイント・ディグリー・コース
複数の大学が連名で単一の学位を授与する課程



CLC病院長一行と大同学長ら

01

創立記念日行事および
ホームカミングデイを開催

創立記念日行事を10月11日に、ホームカミングデイを10月20日に実施しました。

創立記念日行事では、自校愛を育む「マイキャンパスプロジェクト」として、役職員による大学構内と周辺道路の清掃を行いました。また、湯島キャンパスに緑を増やす「癒しの緑づくりプロジェクト」として、卒後50年を迎える第11回生同期会から寄贈された八重桜2本を大同学長が同期会代表3名とともに湯島キャンパス内に植樹しました。

午後からは長年大学の発展に貢献された職員19名を永年勤続者として表彰しました。続いて、職員のモチベーションを高めるための「やる気倍增プロジェクト」として、教育実践に顕著な成果をあげた教員2名をベストティーチャー賞、研究活動において優れた成果をあげた教員3名を優秀研究



同窓生と八重桜を植樹する大同学長



ベストティーチャー賞の授与



鈴木章夫記念講堂での扁額披露

賞、附属病院内で素晴らしい取り組みを行った1チームを医療チーム功労賞として表彰しました。

夕刻からは、報道関係者を招待して初めての「記者懇談会」を開催し、大同学長をはじめ、各理事、部局長が参加してメディアとの関係強化を図りました。

4回目となる20日のホームカミングデイでは、鈴木章夫記念講堂に掲げられた扁額が披露され、その後同講堂において、市古夏生お茶の水女子大学理事・副学長による「江戸時代の出版規制と『異説』」、香川芳子女子栄養大学学長による「食卓の品格―食生活が人生を変える」と題する講演が行われました。続いて、本学基金への寄附者に対する感謝状贈呈、キャンパスツアー、名誉教授及び卒後20年目、30年目及び40年以上の卒業生との懇談会が和やかに行われました。



第11回生同期会記念撮影



講演する市古お茶の水女子大学理事・副学長



講演する香川女子栄養大学学長

未来の
医療人育成に向けた
ご支援のお願い

本学は病気やケガに苦しむ人を一人でも多く救うため、様々な病気に対する治療法や治療薬の開発につながる研究および、世界中で活躍できる医療人の育成に尽力しています。これらの人材育成や研究活動を支えるご寄附および基金を企業や個人の皆様に募っております。医療の発展のために、皆様のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。詳細は下記にお問い合わせください。

●東京医科歯科大学基金
東京医科歯科大学募金室
TEL: 03-5803-5009



Information

第1回大学グッズ
デザインコンテスト開催

広報部では、初の試みとなる大学グッズデザインコンテストを開催しました。教職員と学生を対象にタンブラーの台紙デザインを募集したところ、多数の応募をいただきました。厳正なる審査の結果、大賞作品1点及び入賞作品2点が決定し、10月22日に表彰式を行いました。大賞作品のデザインシートが入ったタンブラーは、生協にて販売中です。

News

HSLP 開講式を開催

Health Sciences Leadership Programの開講式が10月22日に行われました。このプログラムはグローバル人材育成推進事業の取り組みの1つで、選抜された少人数の学生を対象に生命科学研究・国際保健／医療政策・医療産業分野のグローバルリーダー育成を行います。

News

安田賢二教授が
「科研費審査委員」として表彰

生体材料工学研究所バイオ情報分野の安田賢二教授が、2013年度科学研究費助成事業の審査委員として日本学術振興会から表彰されました。適正・公平な配分が求められる審査において、有意義な審査意見を付した委員として選考されたものです。